

平成30年度 保安専門技術者養成講習(法令指導)カリキュラム

(講習日程:1日)

時 間	科 目	内容・ポイント等
09:50～10:00	ガイダンス	・ スケジュール、講習概要等の説明（事務局）
10:00～10:30 (30分)	1. LPガス法	・ LPガス法の成りたちと高圧ガス法との関係
10:30～11:00 (30分)	2. 販売事業者が行う申請等	・ 販売事業の登録・変更 ・ 販売事業の承継等
11:00～13:45 (105分) (休憩60分を挟む。)	3. 販売事業者の役割と責務	・ 標識の掲示 ・ 業務主任者 ・ 液化石油ガスの貯蔵施設 ・ LPガスの規格 ・ 書面の交付 ・ 販売の方法 ・ 供給設備・消費設備 ・ 完成検査 ・ 保安教育等 ・ 帳簿の記載 ・ 報告 ・ 事故届 ・ 認定液化石油ガス販売事業者
13:45～14:45 (60分)	4. 保安業務	・ 保安業務を行う義務 ・ 保安業務の内容 ・ 認定 等 ・ バルク供給点検
14:45～15:45 (60分)	5. 液化石油ガス設備工事	・ 液化石油ガス設備工事 ・ 特定液化石油ガス設備工事
15:45～16:00 (15分)	6. 確認テスト	・ 講義の理解度、習熟度及び保安専門技術者としての基本知識を確認しする。

平成30年度 保安専門技術者養成講習(保安業務指導)カリキュラム

(講習日程:1日)

時 間	科 目	内容・ポイント等	
09:50～10:00	ガイダンス	・スケジュール、講習概要等の説明(事務局)	
10:00～12:00 (120分)	1. 供給設備の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・供給設備の点検技術 ・バルク供給点検 	
13:00～15:00 (120分)	2. 消費設備の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・消費設備の調査技術 ・点検器具等の取扱い等 	
15:00～16:00 (60分)	3. ヒヤリハット事例	・1号業務から7号業務に係るヒヤリハットの説明及び質疑応答	
	4. 周 知	<ul style="list-style-type: none"> ・周知の内容 ・周知のポイント ・周知実施者のレベルアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・周知の実施機会、時期と方法 ・周知の工夫 ・周知の話法例 等
	5. 緊急時連絡・緊急時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時連絡業務、業務の流れと完了、トラブル事例 ・緊急情報の種類(電話、集中監視) ・緊急情報に対する連絡方法(電話、集中監視、販売事業者と保安機関への連絡方法など) ・緊急時受付及び受信情報、出動要請について ・連絡不能時の対応 等 ・緊急時対応の責務と体系 ・出動要請の確認と出動判断基準 ・出動体制 (出動要員の編成・システム・携行品、応援・協力の要請など) 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・現場状況の把握 ・供給停止と漏えい検査 ・天災等における対応 ・教育と訓練について等 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全の確保 ・応急措置とその後の対応 ・事後の処置、連絡、記録等 ・実際に災害が起きてしまった場合

平成30年度 保安専門技術者養成講習(CO中毒事故防止技術)カリキュラム

(講習日程:1日)

時 間	科 目	内容・ポイント等
09:50～10:00	ガイダンス	・スケジュール、講習概要等の説明(事務局)
10:00～10:30 (30分)	1. 燃焼とCOの基礎知識	・ガスの燃焼／不完全燃焼とCOの発生／CO中毒について
10:30～11:15 (45分)	2. 燃焼器の設置工事	・燃焼器の概要／特監法のあらまし／燃焼器別給排気設備工事の要点
11:15～12:00 (45分)	3. 厨房における給排気	・厨房における給排気 ・業務用厨房で発生したCOの動き
13:00～14:00 (60分)	4. CO中毒事故事例等	・CO中毒事故の発生状況 ・CO中毒事故の主な発生原因と事例(個人用住宅等・業務用施設等) ・事故事例のまとめ及び再発防止対策 ・CO中毒事故に係る判例
14:00～14:30 (30分)	5. 安全装置のある燃焼器への交換促進	・消費者に対する燃焼器の正しい取扱方法に関する周知 ・安全装置のない燃焼器の事故事例／燃焼器の安全装置 ・燃焼器等の調査項目と判定方法／CO濃度測定方法及び判定基準／交換誘導事業 ・長期使用製品安全点検制度
14:30～15:00 (30分)	6. 業務用厨房での事故防止	・業務用施設の環境 ・業務用施設で発生した事故、トラブルについて ・メンテナンスの必要性 ・ガス機器の正しい使い方／厨房機器のチェックポイントと対策 ・業務用厨房の事故防止対策について／清掃メンテナンスのポイント／CO濃度測定方法及び判定基準
15:00～15:30 (30分)	7. 保安機器等	・家庭用CO警報器／業務用換気警報器／警報器を設置した消費者への周知 ・警報器鳴動時の事例 ・LPガス警報器
15:30～15:45 (15分)	8. 周知	・燃焼器の正しい取扱い方法に関する周知 ・警報器を設置したお客様への周知 ・業務用厨房での清掃及びメンテナンス
15:45～16:00 (15分)	9. まとめ、質疑応答、教材紹介等	

平成30年度 保安専門技術者養成講習(LPガス災害対策)カリキュラム

(講習日程:1日)

時 間	科 目	内容・ポイント等
09:50～10:00	ガイダンス	・スケジュール、講習概要等の説明(事務局)
10:00～11:00 (60分)	1. 最近の自然災害状況と14の対応策	・最近の自然災害発生下におけるLPガス係機関等の対応状況、LPガス設備の被害状況等の実態 ・「LPガス災害対策マニュアル」の作成に至る経緯 ・「東日本大震災を踏まえた今後の液化石油ガス保安の在り方について(経済産業省審議会部会報告書)」について
11:00～12:00 (60分)	2. LPガス設備の災害対策強化	・LPガス販売事業所における安全対策 ・一般消費者における安全対策 ・各地での取組み(高知県の指導基準)
13:00～14:00 (60分)	3. LPガス災害対策に係る体制整備	・組織の編成等 ・災害対策組織の現状 ・LPガス販売事業者等の防災体制・災害対策 ・平常時の対策と災害発生時の活動について(各組織の役割) ・一般消費者等への保安啓発、情報収集の意義 ・中核充てん所の現状(344カ所)
14:00～15:00 (60分)	4. LPガスの災害対策の実態	・緊急対応、応急点検、復旧活動 ・都道府県LPガス協会等の防災体制・災害対策 ・災害時相互応援について ・LPガス災害対策ビデオの説明
15:00～16:00 (60分)	5. フリーディスカッション等	・講習する地域における災害対策についてのディスカッション ・一般消費者等における防災対策 ・災害対策バルクの導入事例 ・日頃からの防災対策について ・LPガスの応急供給に関する対策 ・自治体との防災協定